

研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20T5
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: 機能材料
研究開発課題名	: 高速結晶成長技術による高機能シンチレータ結晶の大規模探索とデバイス化
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 横田 有為(東北大学)

評価結果の総合所見

本課題は、世界でトップレベルの性能を示すシンチレータ単結晶材料の実現に向け新規シンチレータ結晶とそれによる X 線イメージングシステムの構築を目指すものである。特に優れた成果が得られ、企業との共同研究も進んでおり、イノベーション創出が大いに期待できる。当初計画を大幅にクリアし、今後に活かせる成果・学術的成果を得た上で、実用化に向かって順調に進んでおり、特に新規シンチレータ結晶の開発に関しては、他競争的資金の獲得や特許申請に繋がっており、高く評価できる。今後の研究開発計画を踏まえ、量産製造化が実現されれば、X 線イメージ検出器として医療診断用や電子デバイス検査用への波及効果も期待される。

以上